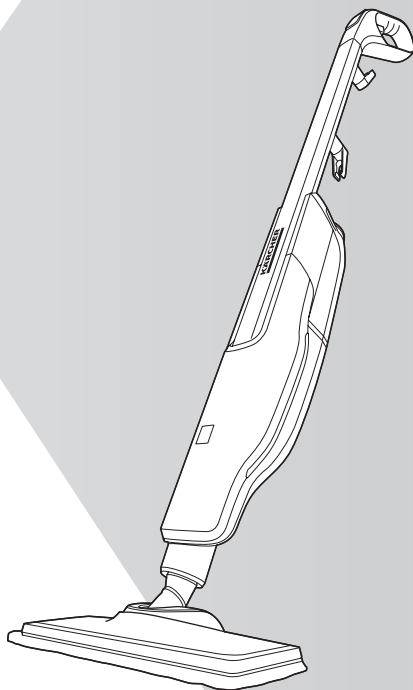


KÄRCHER

ケルヒャー家庭用スチームモップ

SC 2 Upright

取扱説明書



この度は、ケルヒャー家庭用スチームモップをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。



SC 2 Upright
2023.10
9.774-059.0

仕様一覧

SC 2 Upright 仕様一覧	
品番	1.513-503.0
電源	100 V
消費電力	1500 W
タンク容量	0.4 L
ヒートアップタイム	約 40 秒
本体寸法 (長さ×幅×高さ)	243 × 168 × 1185 mm
本体質量	2.5 kg
電源コード長さ	5 m
防水性能	IPX4
<使用の目安>	
清掃面積	約 50 m ² (※ 1)
スチーム連続噴射時間	約 10 分 (※ 2)
定格使用時間 ※ 3	2 時間

※ 1 一般的な住宅の汚れに対し、1 回 0.4 L の給水で清掃できる面積の目安

※ 2 1 回 0.4 L の給水で連続噴射できる時間 (タンクに給水することで連続使用可能)

※ 3 電源が ON になっているときの合計時間

スチームモップとは？

アップライト (直立) 式のスチームクリーナーです。屈んだり、膝を床につけることなく、床の掃除が可能です。リビング、キッチン、浴室をはじめ、家中さまざまな場所の床面にお使いいただけます。

スチームクリーナーとは？

スチームクリーナーは高温のスチーム (蒸気) を吹き付けて汚れを落とすクリーナーです。約 100℃ のスチームで、洗剤などの化学製品を使わずに水だけで汚れを落とすことができ、さらに除菌効果もあります。

目次

■ はじめに

はじめにお読みください.....	4
梱包内容の確認.....	4
各部の名称と機能.....	5
ご使用前の注意事項.....	6

■ 準備

初回の準備.....	10
本体を組み立てる.....	10
STEP 1：給水する.....	12
給水タンクを取り外して給水する.....	12
STEP 2：ヒートアップを行う.....	14

■ 使い方

清掃を開始する.....	16
清掃方法.....	17
使用中に給水する.....	18
清掃を中断、終了する.....	19

■ お手入れと点検、保管

スケール除去カートリッジの交換.....	20
スケール除去カートリッジの交換時期.....	20
スケール除去カートリッジの交換.....	20
スケール除去カートリッジ使用時間のリセット.....	21
点検と保管.....	22
使用前点検.....	22
定期点検.....	23
保管.....	23

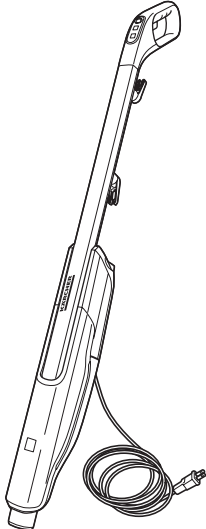



■ その他

困ったときは.....	24
オプションアクセサリー・補修部品一覧.....	25
オプションアクセサリー.....	25
補修部品.....	25
保証書.....	26
製品に関するお問い合わせ.....	28

はじめにお読みください

梱包内容の確認

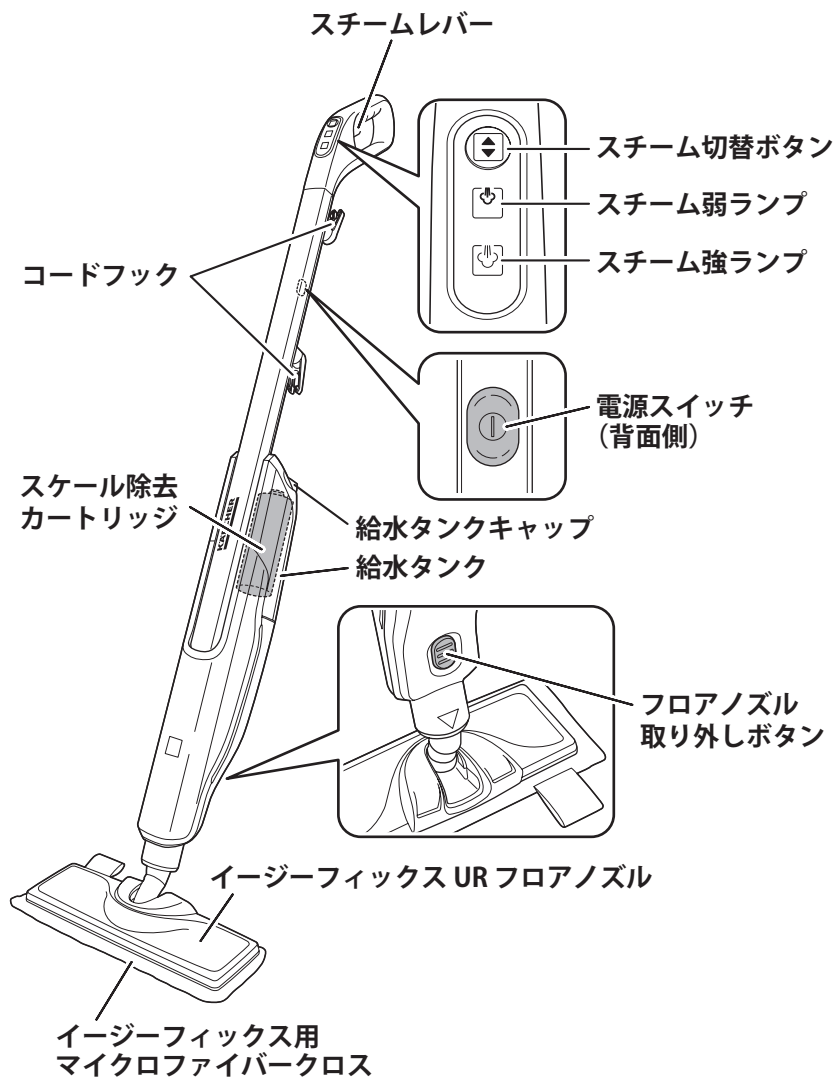
本製品をご使用いただく前に、全ての付属品が揃っていることをご確認ください。
仕様変更・セット品の変更により、製品の形状と図・名称が一致しない場合があります。

<p>1</p>  <p>本体</p>	<p>2</p>  <p>イージーフィックス UR フロアノズル 1個</p>	<p>3</p>  <p>イージーフィックス用 マイクロファイバークロス 1枚</p>
	<p>4</p>  <p>スケール除去カートリッジ 1個</p>	<p>5</p>  <p>取扱説明書 1部（本冊子）</p>

MEMO

- この製品はテスト後に出荷されているため、水分が多少残っている場合がありますが製品の性能に問題はありません。

各部の名称と機能



ご使用前の注意事項

使用目的について



- ・本製品は除菌を主目的とした製品です。また高温のスチームを噴射して汚れを落とすこともできます。これら以外の目的で使用しないでください。
- ・本製品は一般家庭用です。業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的で使用する場合、原則として保証の対象外となります。
- ・本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

使用対象者について

安全に対する責任能力を有する者による監督、指導がない場合、製品の安全に対する責任能力・身体的能力・感覚能力・精神的能力を有していない方または知識・経験を持たない方（子供を含む）には使わせないでください。子供が使う場合は遊ばないように監督されていることを確認してください。



安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。


 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


次の記号は、注意（警告を含む）を促す内容であることをお知らせするものです。

	安全にかかわる注意情報を示しています。
	ヤケド注意 高温のスチームが噴出することがあります。（本体表示）

次の記号は、してはいけない内容であることをお知らせするものです。

	してはいけないことを示しています。
---	-------------------

次の記号は、実行しなければならない内容をお知らせするものです。

	実行しなければならないことを示しています。
---	-----------------------

一般的なご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



分解や改造をしないこと。
子供だけで使用しないこと。



子供が本製品で遊ばないようにすること。
付属品や交換用の部品はケルヒャー純正品を使用すること。
修理はケルヒャー ジャパン修理センターに依頼すること。
包装フィルムは子供の手の届かないところに保管すること。窒息する恐れがあります。

清掃対象についてのご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



スチームに手を近づけたり、人体または動植物に向けて使用しないこと。
アスベストなどの危険物を含む物に対して使用しないこと。
コンセントや電子機器、電気部品にスチームを直接噴射しないこと。

使用時のご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



目に見える異常や破損、故障がある場合や、本体を落下させた場合は使用しないこと。
火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性ガスの近くで使用しないこと。
高温・多湿の場所で使用しないこと。
濡れた浴室や水が入った浴槽・プールなどで使用しないこと。
雨天時に野外で使用したり、水を本体に直接かけたりしないこと。
溶剤（シンナーなど）、洗剤、柔軟剤、油（ガソリンなど）、酢、薬品など水道水以外のものをタンクに入れて使用しないこと。



使用する場所の換気を行うこと。
本製品から離れる際やお手入れ前には、電源を OFF にして電源プラグを抜くこと。

注意

本体の変形・清掃面の損傷・ショート・水漏れや、思わぬ事故・ケガの原因となります。



0℃以下の環境で使用しないこと。

本体に乗ったり、過度の衝撃を加えたりしないこと。

熱に弱い床材の上で使用しないこと。

同じ場所でスチームを出し続けたり、クロスが熱い状態で床に放置したりしないこと。

転倒の恐れがある不安定な場所で使用しないこと。

給水タンクに水が無い状態で電源を ON にしないこと



違和感や熱いと感じたら、直ちに使用を中止すること。

アクセサリーを着脱するときは、電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜くこと。

アクセサリーの着脱はアクセサリーが冷えてから行うこと。

アクセサリーは確実に取り付けること。

異常や故障が発生したとき

警告

発熱・発火・感電・ケガの原因となります。



以下のような場合は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、ケルヒャー ジャパンに修理を依頼すること。

修理部品は一切供給しておりません。個人で修理を行って発生した不具合・事故に関しては一切責任を負いません。

- ・電源コードを触ると動いたり停止したりする場合
- ・電源コードが傷ついたり、破れたりした場合
- ・異音・異臭がした場合
- ・煙が出た場合
- ・本体が異常に熱い場合
- ・本体が破損した場合

コンセント、電源プラグ、電源コードについての注意

警告

火災、感電、ショートの原因となります。



- ゆるみやガタつきのあるコンセントは使用しないこと。
- 電源プラグやコードが変形している場合は使用しないこと。
- 電源プラグやコードを傷つけたり、加工したりしないこと。
- 電源プラグやコードを無理に曲げたり、引っ張ったり、潰したりしないこと。
- 電源コードや延長コードを束ねたまま使用しないこと。
- 電源プラグに水をかけないこと。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないこと。



- 交流 100 V、定格 15 A のコンセントを単独で使用するここと。
- 延長コードは、下記のすべての性能を満たしたものをを使用すること。
 - ・定格 15 A、1500 W 以上
 - ・コードの長さは最長 10 m
- 延長コードは単独で使用するここと。
- 延長コードに水がかからないようにすること。
- ドラム型延長コードを使用する場合はすべて引き出して使用すること。
- ドラム型延長コードを使用する場合は、プラグ差し込み部の高さが地面から 6 cm 以上になるようにすること。
- 電源プラグは確実に差し込むこと。

保管場所のご注意

警告

火災、故障の原因となります。



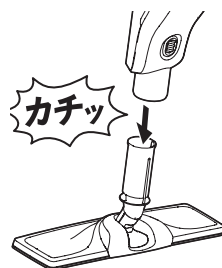
- 屋外で保管しないこと。
- 下記の場所に保管しないこと。
 - ・火気、熱器具のそばなど高温な場所
 - ・直射日光（炎天下の車内など）の当たる場所
 - ・温度変化が激しい場所
 - ・水まわりなど湿度が高く、水がかかるおそれがある場所
 - ・ほこりが多い場所

初回の準備

本体を組み立てる

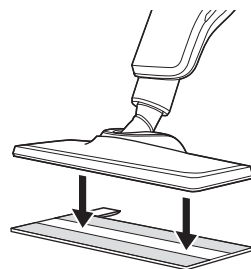
1 フロアノズルを取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、外れないことを確認します。

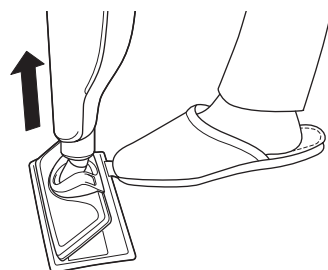


2 マイクロファイバークロスを取り付ける

マイクロファイバークロスの面ファスナー側を上に向けて置き、そこにフロアノズルを当てます。



取り外すときは、タグを足で押さえて本体を上へ引く、またはタグを指でつまんで下へ引っ張り、フロアノズルから剥がします。



MEMO

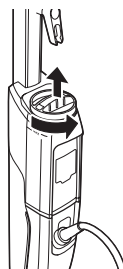
- 熱でワックスが白く変質する場合がありますので、クロスが熱い状態で床に放置しないでください。

3 スケール除去カートリッジを取り付ける

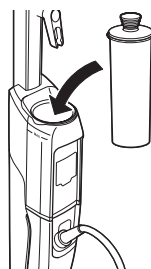
- 1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認し、給水タンクキャップを取り外します。

MEMO

- 給水タンクを取り外した状態でもカートリッジの取り付けは可能です。
- » 12 ページ「給水タンクを取り外して給水する」





- 2 スケール除去カートリッジを給水タンクに挿入し、給水タンクキャップを取り付けます。



MEMO

- スケール除去カートリッジは、交換時以外は取り外す必要はありません。
- » 20 ページ「スケール除去カートリッジの交換」
- 水に含まれるミネラル成分によりスケール除去カートリッジの色が変わることがありますが、スケール（水あか）除去能力や清掃作業・本体への影響はありません。

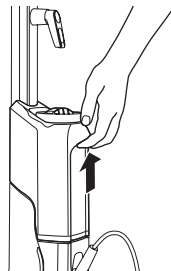
STEP 1 : 給水する

 警告	• 溶剤（シンナーなど）、洗剤、油（ガソリンなど）、薬品などを給水タンクに入れて使用しないこと。
 注意	• 水道水のみを使用し、井戸水や雨水、アルカリイオン水などは使用しないこと。

給水タンクを取り外して給水する

1 給水タンクを取り外す

給水タンク背面側の突起部分に手をかけ、上に持ち上げて取り外します。

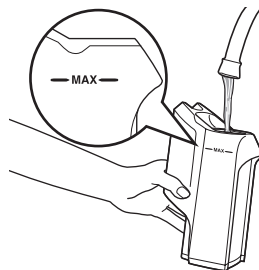


2 給水タンクに水道水を入れる

給水タンクキャップを取り外し、給水タンクに常温の水道水をゆっくりと注ぎます。

スケール除去カートリッジを取り付けた状態で、給水タンクの MAX の線まで注いでください。

給水タンク容量：0.4L



MEMO

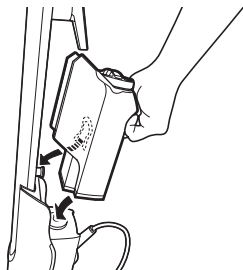
- スケール除去カートリッジは必ず取り付けてご使用ください。内部ヒーターにスケール（水あか）が付着し、故障の原因となります。
- 給水タンクの MAX の線以上に給水しないでください。

3 給水タンクキャップを取り付ける

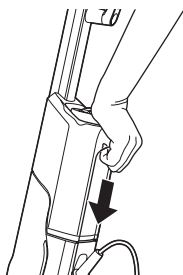
本体を傾けたときに水がこぼれないよう、キャップを確実に締め付けます。

4 給水タンクを取り付ける

- 1 給水タンク内側のフック部分が本体側の突起に合うように、給水タンクと本体を合わせます。



- 2 カチッと音がするまで給水タンクを下に押し込みます。



MEMO

- 給水タンクを取り外さずに、計量カップなどを使用して直接給水することもできます。



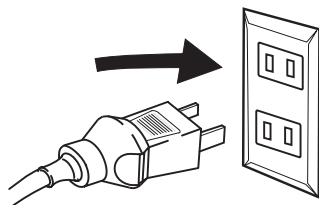
STEP 2 : ヒートアップを行う



警告

- タコ足配線はしないこと。
- 家庭用 100 V のコンセントを単独で使用するこ
- 延長コードは 10 m 以下のものを使用すること。

1 電源プラグをコンセントに差し込む



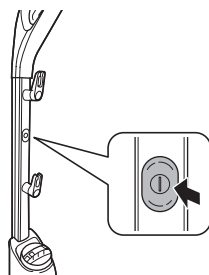
MEMO

- 下側のコードフックは 360°回転します。巻き付けた電源コードを展開するときは、コードフックを逆さにすると便利です。

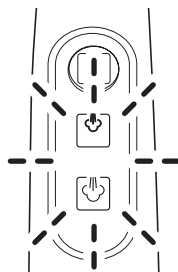


2 電源スイッチを押して電源を ON にする

電源スイッチを押します。

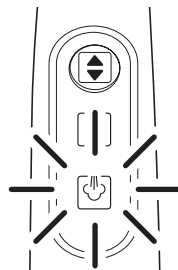


ヒートアップ中は、2つのスチームランプが赤色でゆっくり点滅します。



3 ヒートアップ完了

約 40 秒経過すると、どちらかのスチームランプ（現在選択されている方）が緑色の点灯に変わります。



MEMO

- 使用中にコンセントの差し替えなどで一時的に電源を OFF にした場合、約 3 分以内に再度電源を ON にすると、約 5 秒でスチームランプが緑色の点灯に変わります。
- 初回使用时、またはスケール除去カートリッジを取り付けた（交換した）直後は、カートリッジ内に水が行き渡るため水の消費が早くなります。
- 内部のポンプが水を引き込む音が断続的に発生しますが、通常の動作であり故障ではありません。

清掃を開始する



警告

- ・フロアノズルの下に手や足が入らないようにすること。
- ・裸足で使用しないこと。
- ・平らで水平な面でのみ使用すること。
- ・頭より高い面や、壁や窓などの垂直な面の清掃に使用しないこと。

1 スチームの強さを選択する

スチームの強さは、スチーム切替ボタンを押すことで以下の2段階を選択できます。



スチーム切替ボタン

ボタンを押すたびに、スチーム強とスチーム弱が切り替わります。



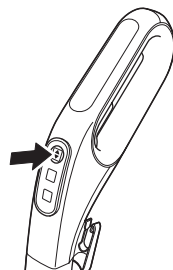
スチーム弱

スチームの噴出量が最小になります。



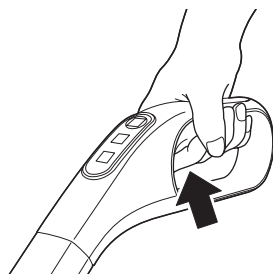
スチーム強

スチームの噴出量が最大になります。



2 スチームレバーを握り、スチームを出す

スチームが安定するまで、スチームレバーを握り続けてください。



MEMO

- ・初回使用時、またはスケール除去カートリッジを取り付けた（交換した）直後は、スチームが安定するまで1分以上スチームレバーを握ってスチームを出し続けてください。その場合、一カ所に留めず前後に動かしながら行うか、タイルなど熱に強い床材の上で行ってください。
- ・スチームが安定するまでの時間は、環境によって異なります。

清掃方法

⚠ 注意

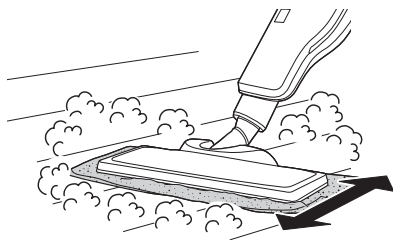
- ・事前に目立たない場所でテスト清掃を行うこと。熱に弱い材質は変形・はがれなどの恐れがあります。
- ・同じ場所でスチームを出し続けたり、クロスが熱い状態で床に放置したりしないこと。熱でワックスが白く変質する場合があります。

フローリング

ゆっくりと前後に動かすと、床の水分が蒸発し乾きが早くなります。

クロスが水分を多く含むようになったら交換してください。

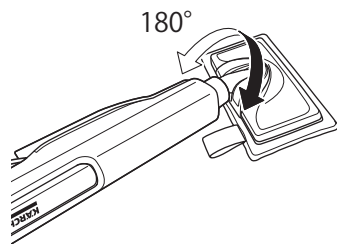
熱いクロスを装着したまま 20 秒以上床に放置しないでください。ワックスが白く変質することがあります。



使い方

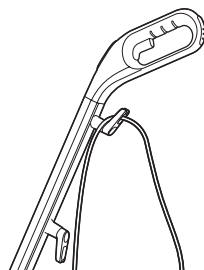
MEMO

- ・清掃時はスリッパや靴下を履いてください。
- ・フロアノズルは左右に 180° 動きます。家具の下を掃除する際は、本体を左右どちらかに回すとより狭い隙間の清掃が可能です。まっすぐのまま無理に本体を下げると、家具やノズルが破損することがあります。
- ・畳の清掃後は、部屋を換気してサーキュレーターをかけるなど、よく乾燥させてください。
- ・玄関など汚れがひどい場所は、別売りの使い捨てクロスが便利です。





MEMO

- ・上部のコードフックに電源コードを引っかけると、清掃時にコードが邪魔にならず便利です。
- ・電源コードは取り回しに無理のない長さをキープし、必要であればコンセントを差し替えてください。電源コードを無理に引っ張ると、電源プラグが変形するおそれがあります。



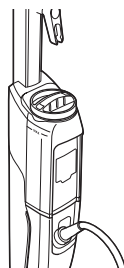
使用中に給水する

 警告	・溶剤（シンナーなど）、洗剤、油（ガソリンなど）、薬品などをタンクに入れて使用しないこと。
 注意	・水道水のみを使用し、井戸水や雨水、アルカリイオン水などは使用しないこと。

清掃中に水がなくなっても、タンクに給水することで続けて使用することができます。以下の手順で給水を行ってください。

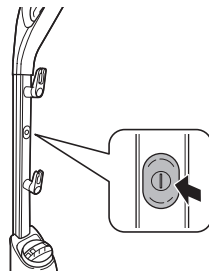
1 給水タンクの水位を確認する

水が少なくなると、スチームが弱くなって出なくなります。



2 清掃を中断し、電源をオフにする

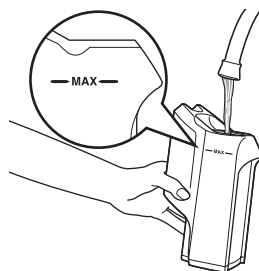
給水タンクが空になっていたら、一旦清掃を中断します。



3 給水タンクに水道水を入れる

給水タンクを取り外し、常温の水道水を注ぎます。

給水後はキャップを確実に取り付け、給水タンクを本体に戻します。



給水タンク容量：0.4L

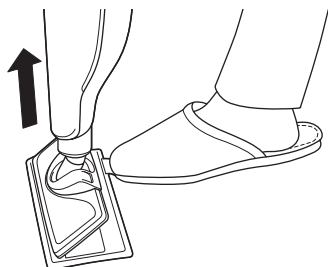
» 12 ページ「STEP 1：給水する」

清掃を中断、終了する

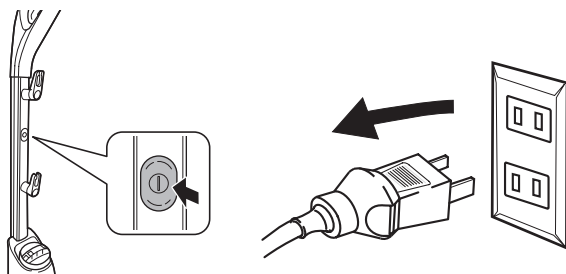
1 マイクロファイバークロスを取り外す » 10 ページ

MEMO

- 熱でワックスが白く変質する場合がありますので、クロスが熱い状態で床に放置しないでください。
- クロスは熱くなりますので、取り外すときは必ずタグを使用してください。



2 電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜く



3 本体のお手入れを行う、クロスを洗う

タオルなどの柔らかい布をぬるま湯か中性洗剤に浸し、固く絞って本体の汚れや水滴を拭き取ります。

使用したマイクロファイバークロスは、繰り返し洗って使用できます。

中性洗剤で洗って乾燥させてください。



MEMO

- マイクロファイバークロスは洗濯機で洗うことができます。
- 柔軟剤は使用しないでください。
- 濡れているクロスを取り外さずに放置すると、カビが発生する原因となります。

スケール除去カートリッジの交換

⚠ 注意

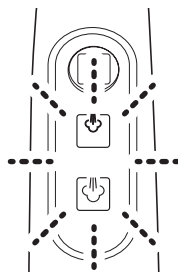
- ・スケール除去カートリッジの交換を怠ったり、カートリッジを取り付けていない状態で使用したりしないこと。水あかがヒーター内に付着し、深刻な故障の原因となります。

スケール除去カートリッジの交換時期

スケール除去カートリッジの交換時期を、スチームランプの点滅で知らせます。

交換時期に到達すると、スチームランプが赤色で高速点滅を始めます。そのまま運転を続けると1時間後に自動的に停止します。

すぐにスケール除去カートリッジを交換してください。



MEMO

- ・累計使用時間（スチームを出している時間）が約 42 時間に到達すると、スケール除去カートリッジの交換時期となります。

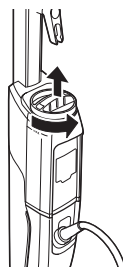
スケール除去カートリッジの交換

1 電源を OFF にする

2 給水タンクキャップを取り外す

MEMO

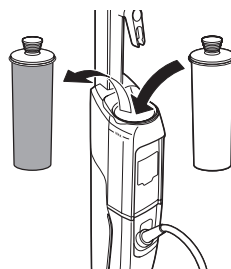
- ・給水タンクを取り外した状態でも交換可能です。▶▶ 12 ページ「給水タンクを取り外して給水する」



3 スケール除去カートリッジを取り外し、新しいスケール除去カートリッジを取り付ける

MEMO

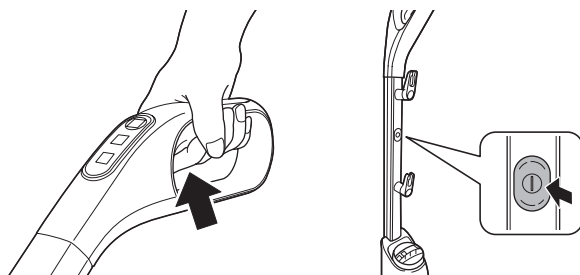
- 交換用のスケール除去カートリッジは、別途お買い求めください。▶▶ 25 ページ「オプションアクセサリ・補修部品一覧」



4 給水タンクキャップを取り付ける

スケール除去カートリッジ使用時間のリセット

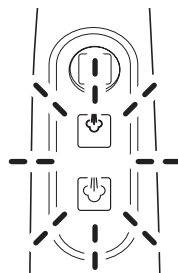
スケール除去カートリッジの交換後は、以下の手順で使用時間のリセットを行います。スチームレバーを握りながら電源スイッチを ON にして、そのままスチームレバーを握った状態を 7 秒間保持します。



スチームランプが緑色で 2 回点滅すると、使用時間のリセット完了です。その後ヒートアップが開始されます。

MEMO

- 使用時間のリセットを行わないと、清掃を始めることができません。





警告

- ・フロアノズル接続部分のOリングが装着されていない、もしくは損傷している場合には使用しないこと。
- ・電源プラグのホコリなどを定期的に取り除くこと。

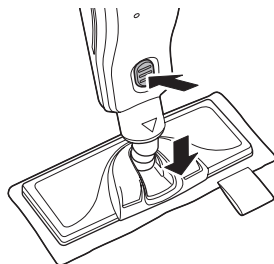
使用前点検

使用前に、フロアノズル接続部分のOリングを点検してください。

Oリングに亀裂やひび割れ、脱落などが認められる場合は、新品のOリングに交換してください。

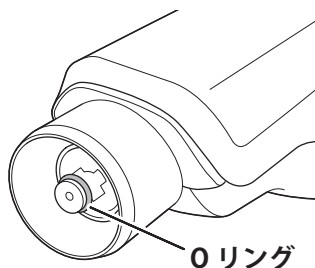
1 フロアノズルを取り外す

フロアノズル取り外しボタンを押し、フロアノズルを引き抜きます。



2 Oリングを点検する

接続部分のOリングを確認してください。亀裂やひび割れ、脱落などが認められる場合は、新品に交換してください。



定期点検

未永く安全にお使いいただくため、有償の定期点検をお勧めします。

累計作業時間が500時間毎に、ケルヒャー ジャパン修理センターで有償点検を受けてください。

点検を受けずにそのまま使用を続けた場合、加熱不良、過熱、スチーム吐出不良などのさまざまな不具合が生じる可能性があります。

交換部品のお求めや有償定期点検のご相談は、お買上げの販売店またはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

保管



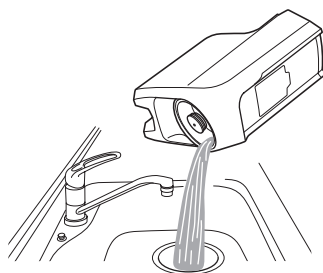
注意

・本体を高い位置に保管しないこと。

1 給水タンクの水を捨てる

MEMO

- ・長期間（1ヶ月以上）使用しない時は、給水タンク内の水を捨ててください。
- ・スケール除去カートリッジは乾燥させる必要はありません。



2 本体のお手入れを行う » 19 ページ

3 電源コードをコードフックに巻き付ける

必要に応じて、フロアノズルを取り外してください。 » 22 ページ



4 風通しのよい場所に保管する

困ったときは

故障かな？と思ったら以下のことをお確かめください。

それでも解決しない場合は、お客様専用ダイヤル（0120-60-3140）までお問い合わせください。

このようなとき	考えられる原因	対処方法
スチームが出ない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	▶ 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を ON にしてください。
	電源コードが破損している	▶ お買上げの販売店またはケルヒヤー ジャパンに修理を依頼してください。
	コンセントに電気がきていない	▶ 別のコンセントを使ってスチームランプが点灯するか確認してください。
	水が不足している	▶ 給水タンクに水を入れてください。
	ポンプの保護機能が働いている	▶ 一度電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜いたあと、再度差し込んで電源を ON にしてください。
	スケール除去カートリッジが正しく取り付けられていない	▶ スケール除去カートリッジを一度取り出し、取り付けなおしてください。▶▶ 11 ページ
スチームが出ない、または水っぽいお湯になる	作業開始直後や中断からの再開直後、または新しいスケール除去カートリッジを取り付けた直後である	▶ スチームレバーをしばらく握り続けてください。スチームが安定するまで 30 秒以上かかる場合があります。約 2 分以上握り続けても水っぽい場合は、電源を OFF にして電源プラグを抜き、お買上げの販売店またはケルヒヤー ジャパンに修理を依頼してください。
床が水浸しになる	クロスがひどく濡れている	▶ クロスを交換してください。乾燥したクロスでもすぐに水浸しになってしまう場合は、一度クロスを外してスチームの状態を確認してください。2 分以上水っぽいお湯が出続ける場合は、電源を OFF にして電源プラグを抜き、お買上げの販売店またはケルヒヤー ジャパンに修理を依頼してください。
本体下部から水漏れがある	本体内部部品が劣化・破損している可能性あり	▶ 使用をただちに中止して電源を OFF にし、電源プラグを抜いてください。お買上げの販売店またはケルヒヤー ジャパンに修理を依頼してください。
フロアノズルの接続が固い	接続部分の O リングが硬化、または損傷している	▶ 接続が固い場合は水をつけるとスムーズに接続できます。硬化または損傷している場合は、お買上げの販売店またはケルヒヤー ジャパンにお問い合わせいただき、新しいものと交換してください。

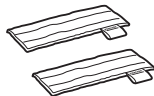
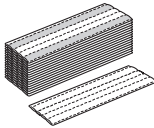
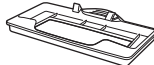

オプションアクセサリ・補修部品一覧

仕様変更などにより製品の形状が図と一致しない場合があります。



注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルヒャー製品取扱店、またはケルヒャー ジャパン 直営オンラインショップでも購入できます。

オプションアクセサリ

 <p>イーザーフィックス用 マイクロファイバークロス 2枚入りY 注文番号：2.863-349.0 JAN コード： 4066529042071</p>	 <p>イーザーフィックス用 使い捨てクロス 15枚入り 2.863-300.0 4054278516356 玄関など汚れがひどい場所の清掃に。汚れたクロス を洗う必要がなく、衛 生的で手軽です。</p>
 <p>イーザーフィックス用 カーペットグライダー 2.863-298.0 4054278504056 カーペットなど布製品の 清掃に。クロスが引っか からずスムーズに掃除が できます。</p>	 <p>スケール除去カートリ ジ 注文番号：2.863-018.0 JAN コード： 4054278026213</p>

補修部品

 <p>イーザーフィックス UR フロアノズル (白) 注文番号：9.754-861.0 JAN コード： 4054278907130</p>	 <p>パイプ、ホース一体型ヘッ ド用 O リング 注文番号：6.362-922.0 JAN コード： 4002667185829</p>
---	--

その他

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャー ジャパン株式会社修理センターで無料修理または無料交換をいたします。（この対応を保証対応といいます。）保証対応で交換した部品、本体は当社所有といたします。保証対応を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■ 保証できない事項

● 修理の際の輸送費用

● 次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。

- ・取扱説明書の指示に反する使用
- ・保守整備の不備または間違い
- ・当社が提示している仕様の限界を超える使用（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下や、業務などで定格使用時間を著しく超えた連続使用など）
- ・当社が認めていない改造
- ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
- ・ご使用者の不注意による故障（凍結、落下などによる損傷・破損など）
- ・業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的での使用

● 次に示すものは保証修理いたしません。

- ・経年変化や通常損耗により発生した不具合
- ・プラスチックカバーなどの自然退色、Oリングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など
- ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
- ・薬品、塩害などに起因する不具合

● 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗品（油脂、ノズル、Oリング、パッキン、バルブ、クロス、およびこれらに類する消耗品）
- ・ケルヒャー ジャパン以外での修理
- ・点検、清掃、調整、及び定期点検整備
- ・この保証書に示す条件以外の補修費用など
- ・本製品を使用できなかったことによる不便さ及び損失など（休業損失、商業損失など）
- ・清掃対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
- ・正しく操作せずにケガを負った場合

● 出張修理はいたしません。

修理はお買い求めいただいた販売店またはケルヒャー ジャパンへご依頼ください。

■ 保証の適用

この保証は日本国内で使用される当社製品のみ適用されます。

海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■ 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申し付けください。
製造番号は、製品の底面に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■ 保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書をご用意の上、下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用 修理・アフターサービス』⇒『修理申し込み方法』にアクセスしていただき、製品の修理をお申込みください。

[家庭用製品] 修理申し込み方法

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/repair_application.html

ご不明な点がございましたらお客様専用ダイヤルまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた修理申込書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。



製品名	SC 2 Upright
保証期間	1 年
製造番号【シリアル No.】	
お買い上げ日	
お客様情報	お名前： ご住所： 電話番号：
販売店情報	店名： 住所： 電話番号：
故障状況	

ケルヒャー ジャパン株式会社 www.kaercher.com/jp/

本社住所：〒 222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番 3

製品を長くご愛用いただくために、ユーザー登録をさせていただいたお客様にサポート情報やキャンペーン情報をメールでお送りしています。

下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用製品 ユーザー登録』⇒『ユーザー登録（1 年保証）はこちら』にアクセスいただき、ご登録ください。

ケルヒャー家庭用製品ユーザー登録

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/warranty.html



｜製品に関するお問い合わせ

お客様専用ダイヤル

0120-60-3140

045-394-3550（携帯電話から）

受付時間：9:00～17:00（年末年始、当社休日を除く）

｜修理品送り先

〒284-0038

千葉県四街道市たかおの杜10番1号

DPL千葉四街道・3階

ケルヒージャパンリペアセンター 宛

0120-60-3140

045-394-3550（携帯電話から）

修理品をお送りいただく際には、ご購入日がわかるもの（保証期間内に限る）と26-27ページの保証書に故障状況をご記入の上、必ず同梱してください。

1. 保証書が26-27ページに添付されています。レシート、領収書、販売証明書、納品書などのご購入日がわかるものと一緒に大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証期間は保証書に記載されています。
4. 保証期間終了後の修理につきましては、右記のQRコードより、当社ホームページの「家庭用製品 修理・アフターサービス」にてご確認ください。もしくは、上記お客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

